

安全データシート

Luminex[®]

MAGPIX[®] Drive Fluid

1. 化学品及び会社情報

製品名 : MAGPIX[®] Drive Fluid

製品コード :

供給者/ 製造者 : Luminex Corporation
12212 Technology Blvd
Austin, Texas 78727
電話: 1-512-381-4397
フリーダイヤル: 1-877-785-2323 (米国およびカナダ)
ファックス: 1-512-219-5114
<http://www.luminexcorp.com>

本SDS担当者の電子メールアドレス : Support@Luminexcorp.com

緊急連絡用電話番号 (受付時間) : 1-512-381-4397 (24/7)

推奨用途及び使用上の制限
意図される使用 : 専門家の使用のみ 製品の使用指示書に準じて使用:

製品タイプ : 液体。
発行日/改訂版の日付 : 2018/03/15
前作成日 : 2014/01/01

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : 分類されていない。

GHS ラベル要素

注意喚起語 : 注意喚起語なし。
危険有害性情報 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
注意書き
安全対策 : 該当せず。
応急措置 : 該当せず。
保管 : 該当せず。
廃棄 : 該当せず。

他の危険有害性 : 認知済みのものは無し。

3. 組成及び成分情報

化学物質/混合物 : 混合物
化学物質を特定する他の方法 : データなし。

本製品の成分の中には、現在の知識の範囲および該当する濃度において、このセクションで報告が義務づけられている健康または環境に対して有害危険性であると分類される成分は含まれていません。

暴露限界がある場合、セクション8に記載されている。



4. 応急措置

必要な応急処置の説明

- 眼に入った場合 : 該当せず。
- 吸入した場合 : 該当せず。
- 皮膚に付着した場合 : 該当せず。
- 飲み込んだ場合 : 該当せず。

最も重要な急性および遅発性の症状/影響

起こりうる急性毒性

- 眼に入った場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 吸入した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 皮膚に付着した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 飲み込んだ場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

短期暴露

- 潜在的な遅発性作用 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

過剰暴露の徴候/症状

- 眼に入った場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 吸入した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 皮膚に付着した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 飲み込んだ場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

必要に応じた速やかな医師の手当てと必要とされる特別な処置の指示

- 応急措置をする者の保護 : 特別措置の必要なし
- 医師に対する特別な注意事項 : 一致するものはない。
- 特定の治療法 : 特定の治療法はない。

有害性情報を参照(セクション11)

5. 火災時の措置

消火剤

- 消火剤 : 粉末化学消火剤、炭酸ガス、ウォーターズプレー、泡消火剤を使用する。
- 不適切な消火剤 : 認知済みのものは無し。

火災時の措置に関する特有の危険有害性 : 特定の火災爆発の危険有害性はない。

- 有害な熱分解生成物 : 特にデータは無い。

消防士用の特別な防具と予防措置 : 特別措置の必要なし。

消火を行う者の保護 : 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェース部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 緊急時要員以外の人員用** : 適切な個人保護装置を着用する。
- 緊急時の責任者用** : 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

- 環境に対する注意事項** : 特別な要件はない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 漏出** : 水で希釈してから拭き取るか、もしくは乾燥した不活性物質で吸い取り、適切な廃棄容器に収容する。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全に取扱うための注意事項

- 保護措置** : 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。
- 一般的な職業衛生に関する助言** : 本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

- 安全に保管するための注意事項** : 現地の法規制に従って保管する。15 ° C ~ 30 ° C で保管。製品使用説明書を参照。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

曝露限界

なし。

- 適切な技術的管理** : 特別な換気設備は必要ない。

- 環境暴露管理** : 特別措置の必要なし

個人の保護措置

- 衛生対策** : 配合中は、産業衛生の良い実践に携わるようにして下さい。
- 呼吸用保護具** : 通常使用条件下では必要なし。
- 手の保護具** : 通常使用条件下では必要なし。
- 保護眼鏡/保護面** : 通常使用条件下では必要なし。
- 皮膚の保護**
- 身体保護具** : 通常使用条件下では必要なし。
- その他の皮膚保護具** : 通常使用条件下では必要なし。

9. 物理的及び化学的性質

外観

- 物理的状态** : 液体。[透明。]
- 色** : 無色。
- 臭い** : 無臭。
- 臭いのしきい** : データなし。
- pH** : データなし。
- 融点** : データなし。
- 沸点** : データなし。
- 引火点** : 該当せず。

9. 物理的及び化学的性質

燃焼点	: データなし。
蒸発速度	: データなし。
燃焼性(固体, 気体)	: 該当せず。
爆発(燃焼)限界の上限および下限	: 該当せず。
蒸気圧	: データなし。
蒸気密度	: データなし。
比重	: データなし。
溶解度	: データなし。
水への溶解度	: データなし。
n-オクタノール／水分配係数	: データなし。
自然発火温度	: 該当せず。
分解温度	: 該当せず。
粘度	: データなし。
流出時間(ISO 2431)	: データなし。

10. 安定性及び反応性

反応性	: この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
化学的安定性	: 製品は安定である。
危険有害反応可能性	: 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	: 特にデータは無い。
混触危険物質	: 次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質。
危険有害な分解生成物	: 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

毒物学的作用に関する情報

急性毒性

利用できるデータがない。

刺激性/腐食性

利用できるデータがない。

感作

利用できるデータがない。

変異原性

利用できるデータがない。

発がん性

利用できるデータがない。

生殖毒性

利用できるデータがない。

催奇形性



11. 有害性情報

利用できるデータがない。

特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)

利用できるデータがない。

特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)

利用できるデータがない。

呼吸に対する危険有害性

利用できるデータがない。

可能性のある暴露経路についての情報 : 皮膚接触。眼に入った場合。吸入。摂取。

起こりうる急性毒性

- 眼に入った場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 吸入した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 皮膚に付着した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 飲み込んだ場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

物理的・化学的および毒物学的な特性に関連する症状

- 眼に入った場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 吸入した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 皮膚に付着した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 飲み込んだ場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

遅発性および即時性の影響ならびに短期および長期の暴露による慢性的な影響

短期暴露

- 潜在的な即時性作用 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 潜在的な遅発性作用 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

長期暴露

- 潜在的な即時性作用 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 潜在的な遅発性作用 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

健康への慢性効果の可能性

- 概要 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 発がん性 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 変異原性 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 催奇形性 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 発育への影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 生殖能力に対する影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

毒性の数値化

急性毒性の推定

利用できるデータがない。

12. 環境影響情報

毒性

利用できるデータがない。

残留性・分解性

利用できるデータがない。

生体蓄積性

利用できるデータがない。

土壤中の移動性

土壌/水分係数(K_{oc}) : データなし。
 移動性 : データなし。

オゾン層への有害性

: 該当せず。

その他の悪影響

: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

: 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。廃棄方法について特に指定なし。

14. 輸送上の注意

	UN	IMDG	IATA
国連番号	規定なし。	規定なし。	規定なし。
品名(国連輸送名)	-	-	-
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	-	-	-
容器等級	-	-	-
環境有害性	該当せず。	該当せず。	該当せず。

使用者のための特別な予防措置 : 使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

15. 適用法令

消防法

記載された成分なし。

消防法 - 妨害物質 : 非該当

指定可燃物 : データなし。

指定数量 : データなし。

海事安全

危険物の海上運送規制に関する通達



15. 適用法令

記載された成分なし。

容器等級

記載された成分なし。

労働安全衛生法

特定化学物質の用途

記載された成分なし。

ラベルに関する規定

記載された成分なし。

名称等を通知すべき危険物及び有害物

記載された成分なし。

発がん性物質

記載された成分なし。

変異原性物質

記載された成分なし。

- 腐食性液体 : 非該当
- 労働安全衛生法: 別表第一 : データなし。
- 鉛中毒予防規則 : 非該当
- 四アルキル鉛中毒予防 : 非該当

製造の許可を受けるべき有害物 : 非該当

製造等が禁止される有害物等 : 非該当

危険物 : 非該当

有機溶剤中毒予防規則 : データなし。

化審法

記載された成分なし。

毒物及び劇物取締法

記載された成分なし。

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

記載された成分なし。

- 日本産業衛生学会 発がん性物質 : 非該当
- 海洋汚染および海洋災害防止法 : データなし。

- 道路法 : データなし。
- 特別管理産業廃棄物リスト : 非該当

16. その他の情報

分類を行うために使用する手順

分類	正当化
分類されていない。	

履歴

印刷日 : 2018/03/15
前作成日 : 2014/01/01
バージョン : 2
作成者 : KMK Regulatory Services Inc.

注意事項

危険有害性の評価は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。すべての化学製品には、未知の危険有害性がありえるため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。